

BOPビジネス関係支援制度・施策に関する ワークショップ

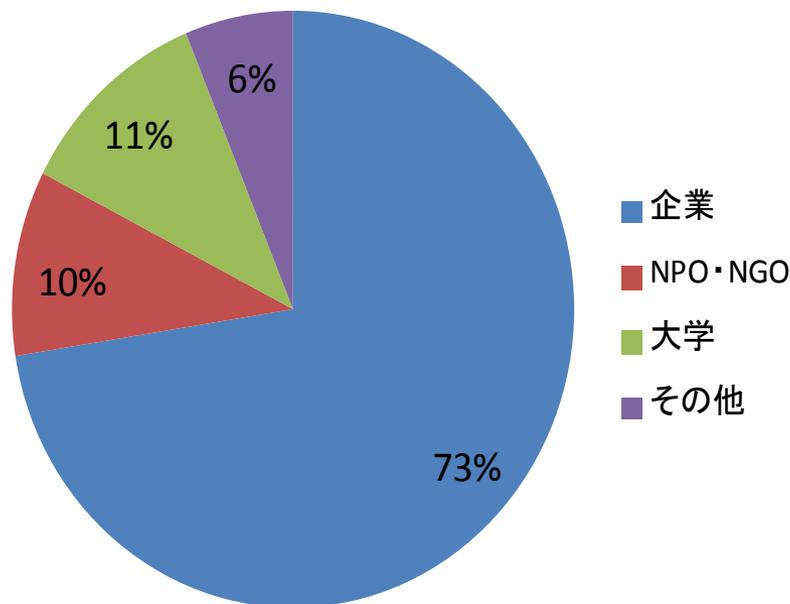
アンケート結果

2011年12月
BOPビジネス支援センター 運営事務局

参加者属性

- BOPビジネス関係支援制度・施策に関するワークショップの参加者は80名。
- その内訳は、企業が73%、NPO・NGOが10%、大学が11%、その他6%となっている。

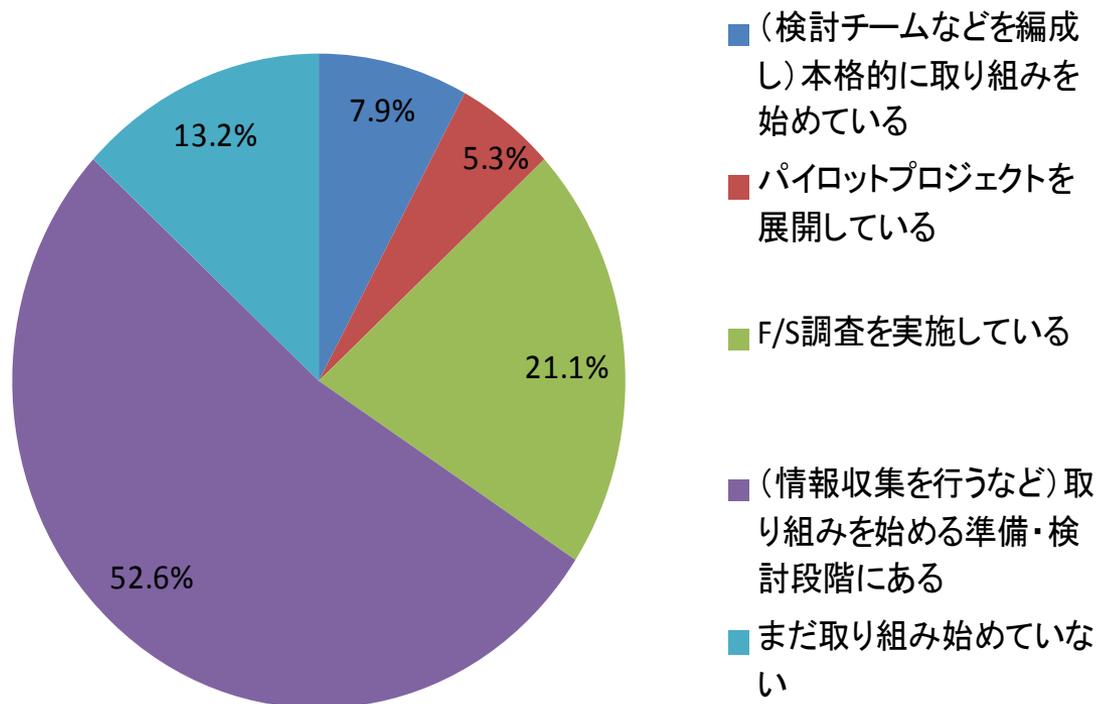
BOPビジネス関係支援制度・施策に関するワークショップ
参加者の割合 (n=80)



参加者のBOPビジネスに関する取り組み状況

- 13%程度は「まだ取り組み始めていない段階」、50%程度は「取り組みを始める準備・検討段階」、20%程度が「F/S調査の実施段階」、5%程度が「パイロットプロジェクトの実施段階」、8%程度は「本格的に取り組みを始めている段階」にある。

参加者のBOPビジネスに関する取り組み状況(n=38)



BOPビジネス支援センターに関するご意見

ワークショップに関するご意見

- 継続は力なりなので、今後も定期的にこのようなWSを開催して欲しい
- 有用な情報提供をいただきありがとうございます
- 様々な情報が入手できる良い機会でした
- 各団体の住み分け、特徴の分かり易い解説がほしい

BOPビジネス支援センターに関するご意見

- BOPビジネス支援センターが立ちあがって、ホームページ、メーリングリスト等で情報がよりスムーズに手に入るようになった
- 相談をしに行きたい

メールマガジンに関するご意見

- メールで有益な情報をいただいています
- いつもメール配信ありがとうございます
- メールマガジンは頂いていて参考にさせて頂いています。より細かい情報（公示のヘッドライン等）をtwitter等を活用して頂けると、更にキャッチアップしやすいかと思います

コンテンツに関するご意見

- 途上国のニーズに関し、情報が不足しているのもっと発信してほしい
- 今回のワークショップは参考になりましたが、今後HPを含めて魅力的なコンテンツが増えていくことを期待しています

ワークショップに関するご意見

ワークショップに関するご意見

- 最新情報を御提供いただく機会に感謝しております
- 連携機関の内容が聞けてよかった
- 興味を持ちつつ、とっかかりのない中小企業にとって、全容を把握するよいきっかけとなりました
- 概要を把握できた事が良かった おもしろかったです。名前は知っていても、内容を知らなかった機関の情報を得ることができ有用でした

定期的なワークショップ開催に関するニーズ

- 各団体の特徴や強み、支援内容が複合的に理解出来る機会となった 各機関の役割がよく理解できた。今後も定期的を開催していただきたい
- 定期的に出席したく、又、機会があれば案内いただきたい

ワークショップに関するご意見

- それぞれのプログラムの違いをまとめていただければ、より企業視点での理解が深まったと思います
- 様々な支援組織の窓口の人を紹介していただけるこの場は非常に貴重だった。他にもオーストラリアAIDなども紹介していただけると面白い
- もう少し具体的にどう支援フレームが使えるのか聞きたかった
- もう少し説明時間を長く設定して頂きたいと思いました
- 時間が短いのでもう少し長く時間をとってほしい

経済産業省に関するご意見

定期的なワークショップ開催に関するニーズ

- 他国のBOPビジネス推進団体を交ぜたシンポジウムなどの開催

情報発信に関するニーズ

- 企業の経営層に向けたBOPビジネスの広報を経済産業省の方でもっとやっていただけると、ボトムアップでBOPビジネスに取り組んでいる企業にとっては大変力になります

成功事例・失敗事例の共有に関するニーズ

- 日本の中小企業のBOP成功事例及び失敗事例をもっと収集して分析し開示して欲しい

支援形態に関するニーズ

- 現地調査の支援では旅費などの御負担を復活してほしい
- 少しずつ具体化していることはうれしい 支援予算、資金に関し、大幅な予算、資金を期待している
- NPO法人への支援 BOPビジネスといえどもビジネスですから、BOP層はお客さんになります。たえずすでに販売している製品であっても、BOP層向けの改良は必須で、従って開発費が必須です。この点をもう少し支援して頂けるともっとBOPビジネスは進むと思います